

「やまなし新事業応援投資事業有限責任組合」による投資について  
～新事業進出企業への投資～

「やまなし新事業応援投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、株式会社オキサイド（北杜市、代表取締役 古川 保典）に対する投資を行いましたので、お知らせいたします。

なお、本投資は当ファンドの第2号案件となります。

1. 投資内容

- (1) 投資日 平成27年7月10日
- (2) 投資額 2,970万円
- (3) 投資形態 第三者割当増資の引受

※事業内容や技術力、市場性の調査、および面談による経営者の資質判断などから、成長可能性を総合的に判断し、投資を決定いたしました。

2. 株オキサイドの概要

- (1) 設立年月 平成12年10月
- (2) 資本金 4億3,039万円（増資前）
- (3) 所在地 北杜市武川町牧原1747番地1
- (4) 代表者 古川 保典
- (5) 従業員数 68名（パート、出向、嘱託社員等含む、平成26年9月30日現在）
- (6) 事業内容 光学単結晶、デバイス、モジュール、レーザの研究開発ならびに製造および販売

同社は光学単結晶および光学単結晶を使用したデバイス、モジュール、レーザ製品の開発製造を行っています。同社の製造する高品質、大口径の単結晶は、光通信分野や半導体、医療分野など様々な最先端分野に活用されるなど、今後の成長が大いに見込まれる事業に取り組んでいます。

今般、同社は医療や資源探索など幅広い分野で需要が拡大しているシンチレータ単結晶事業を日立化成株式会社から譲り受け、事業領域を拡大させました。また、従来から開発していたレーザ装置が量産化段階になったことから、より一層の成長が期待されます。さらなる成長戦略実現のために株式公開準備にも取り組んでいます。

同社が今回の増資により調達した資金は、新事業の譲受資金および新事業・レーザ装置量産化対応のための新工場取得資金に充当されます。

当ファンドでは、同社の事業発展による県内雇用の増加や、同社の開発する光学単結晶の様々な分野への活用による県内製造業者への外注が期待できるなど、県内経済の発展に寄与すると考えられることから、同社への投資を決定いたしました。

同社の第三者割当増資の一部を引受けることで資金面での支援を行うとともに、今後は同社の成長発展に向けて支援チーム（※）との連携により積極的に各種支援を行ってまいります。

※支援チーム：県内中小企業の経営革新支援を目的に、山梨県が設置した「中小企業サポート連携拠点会議」内に組成された創業・起業段階の支援に重点的に取り組むチーム

### 3. 当ファンドの内容

山梨県と甲府・富士吉田両商工会議所、および富士急行株式会社、株式会社山梨中央銀行、山梨中銀経営コンサルティング株式会社の県内民間企業3社の出資により設立された官民共同の投資ファンドです。

山梨県内に本社または事業所を有する企業を中心に、スタートアップ期やアーリーステージにある中小企業等に対する投資や育成を行うことにより、成長分野における創業や、成長分野への企業の参入を促進し、新産業の創出や雇用・県内総生産額の増加等による山梨県経済の活性化を図ることを主な目的としています。

当ファンドの管理・運営を行う無限責任組合員は、山梨中銀経営コンサルティング株式会社が務めています。

- (1) 設立日 平成26年8月26日
- (2) 出資総額 3億1千9百万円
- (3) 投資金額 1回あたりの投資額は概ね5百万円から3千万円（1社あたりの累積投資額の上限は出資総額の10%）
- (4) 投資対象 「山梨県産業振興ビジョン」に掲げる5つの産業分野、11の産業領域を重点対象分野とし、主にスタートアップ期やアーリーステージにある山梨県内に本社又は事業所を置く企業を中心といたします。

以上

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

山梨中銀経営コンサルティング株式会社 コンサルティング部（担当 山崎・野中）

電話 055-224-1032